

佐々江イラストマップ



A 安楽寺



阿彌陀如来を御本尊とする浄土宗のお寺で、山門付近の桜が見事。1532年佐々江明日谷に開創されたと伝えられ、文政年間に現在地に移設。薬師如来坐像、四天王立像などが南丹市指定文化財に指定されている。



阿彌陀如来坐像

B 御霊神社



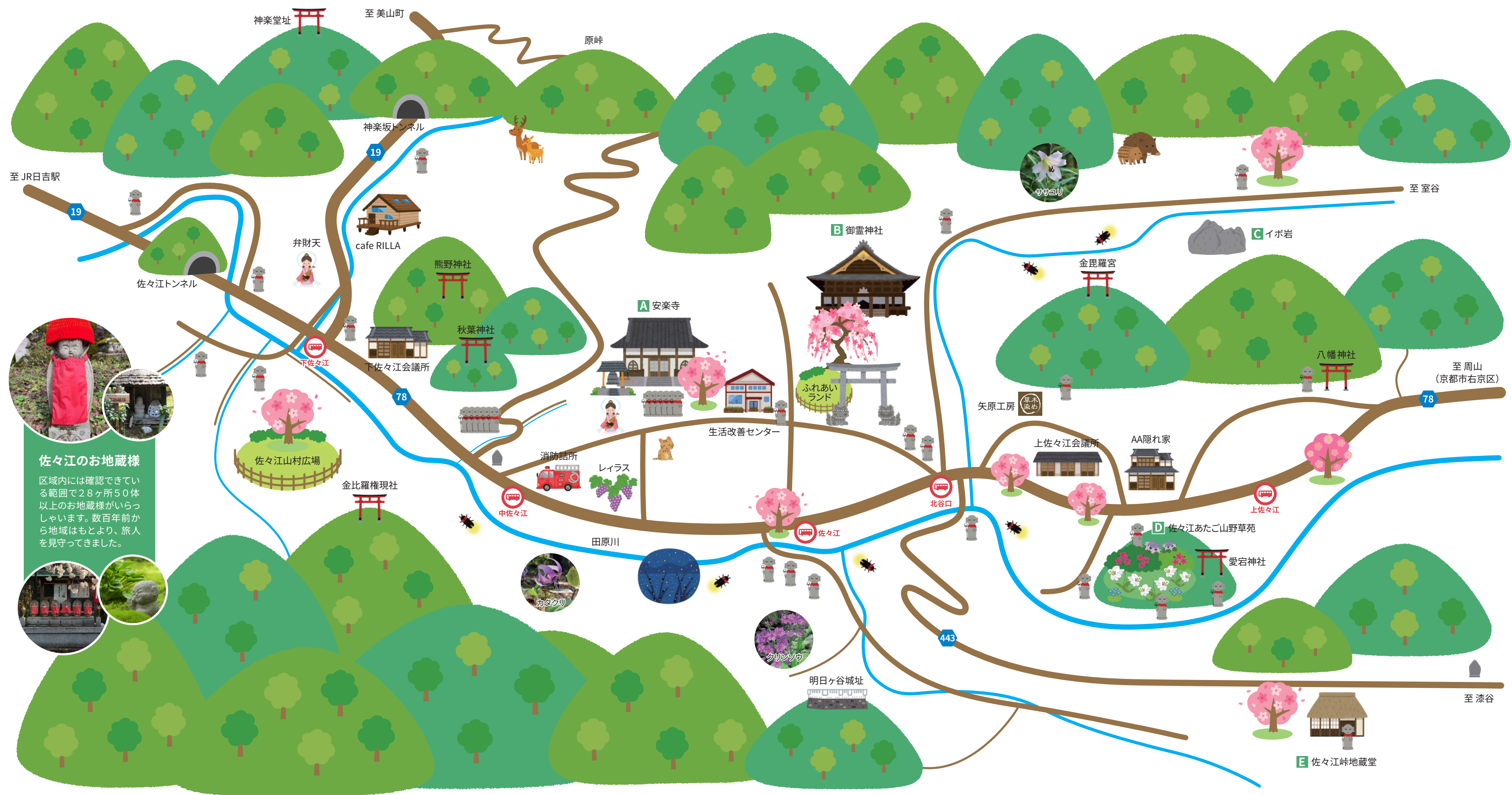
10柱祭神(伊弉諾命・応神天皇・崇道天皇・吉備大臣・伊予新王・藤原吉子夫人・藤原大夫・橘逸勢・文屋宮田磨・火雷神)を1社で祀る。創祀は慶長年間(1596~1614)で、1687年に社殿が再建された。社格は村社。



枝垂桜

佐々江のお地藏様

区域内には確認できている範囲で28ヶ所50体以上のお地藏様がいらっしゃいます。数百年前から地域はもとより、旅人を見守ってきました。



C イボ岩



「イボができる」と伝承のある2m四方ほどの大岩。昔ある1人の木こりがこの岩の上で煙草を吸っていると、たちまち体い面にイボが出てきた。神様に御伺いを立てたところ、『岩の上に座ったからだ』と御告げがあった。との伝承が伝わる。



D 佐々江あたご山野草苑



村おこしではじめた苑造り。プロの庭師が知識経験を惜しみなくつぎ込み、理想とする庭園のような山野草の森を造りました。初夏の「ささゆり開花祭り」や秋の「黒枝豆フェスタ」は一大イベントに。



ササユリ

E 佐々江峠地藏堂



古文書によれば、若狭の八百比丘尼が地藏尊を造立されたとのことだが、地藏堂の創建年は不明。子安地藏として慕われており、8月末には地藏盆の供養を行い子供の成長と地域を見守っていただいている。



地藏堂内